

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2003-274360(P2003-274360A)
 【公開日】平成15年9月26日(2003.9.26)
 【出願番号】特願2002-70288(P2002-70288)
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/92
 G 0 8 B 25/00
 G 0 8 B 25/10
 H 0 4 N 5/225
 H 0 4 N 5/232
 H 0 4 N 5/915
 H 0 4 N 7/18

【F I】

H 0 4 N	5/92		H
G 0 8 B	25/00	5 1 0 M	
G 0 8 B	25/10		B
H 0 4 N	5/225		D
H 0 4 N	5/225		F
H 0 4 N	5/232		Z
H 0 4 N	7/18		D
H 0 4 N	7/18		E
H 0 4 N	5/91		K

【手続補正書】
 【提出日】平成16年4月26日(2004.4.26)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0095
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0095】

大音量検出がない期間は、第1レートでの撮像制御を継続する。

ところが、音声検査部64から大音量検出の検出信号があったら、コントローラ51の処理はステップF202からF203に進み、第2レートで撮像(記録/送信)が行われるように、各エンコード部53a、53b、54a、54bに対して第2レートを指示する。これによって高品位な撮像データが記録又は送信される状態となる。

なおコントローラ51は、第2レートに移行した時点からタイムカウントを開始する。

また、音声検査部64からの検出信号を監視する処理は継続する。そしてタイムカウントについては、音声検査部64からの検出信号が供給された時点で内部タイマをリセットし、また同時に再度カウントをスタートする処理としている。